

条件付き一般競争入札（事後審査方式）の公告

公 告 日	令和3年12月1日	
工事番号	下第112号	
工 種	土木	
工 事 名	小矢部市特定環境保全公共下水道 下後亟地区管布設その9工事	
施工場所	小矢部市 下後亟 地内	
工事完成期限	令和4年 3月28日	
工事概要	延長 184.40m 管布設延長（開削工法 リブ付硬質塩ビ管 φ150）179.90m 1号マンホール 5箇所 公共樹及び取付管 2箇所、付帯工 一式	
予定価格	14,590,000 円（消費税及び地方消費税相当額を除く）	
低入札調査基準価格	設定有り 当該基準価格を下回る入札が行われた場合は、落札者の決定を保留し、 後日、入札参加者に結果を通知する。	
入札参加資格	本店、支店又は営業者の所在地	<ul style="list-style-type: none"> ・小矢部市内に主たる営業所を有する者 ・準市内業者に認定された者
	等級又は総合評価値	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3・4年度小矢部市建設工事入札参加資格者名簿の土木工事において、A等級又はB等級に登録されている者
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・小矢部市条件付き一般競争入札実施要領第3条
入札方法	期間入札	
入札書の提出方法	持参又は郵送	
入札書の提出期間	令和3年12月6日 から 令和3年12月13日 まで 持参の場合の受付時間は市役所開庁日の8時30分～17時15分 郵送の場合は、期日内に指定郵便局必着	
入札書の提出先	総務部財政課	
開札日時	令和3年12月15日 9時33分	
開札場所	小矢部市役所 講堂（4階）	
入札保証金	免除	
契約保証金	納付必要（請負代金額が500万円以上の場合）	
積算内訳書	要（入札時に、入札書と同封して提出）	
入札の無効	小矢部市期間入札実施要領第7条による	
設計図書の配布	小矢部市ホームページ「事業者向け」—「入札案内・資格申請」に掲載する設計図書を、ダウンロードにより取得する。	
設計図書に対する質問期間	令和3年12月8日	
質問に対する回答期限	令和3年12月10日	

工種	下水道工事(2)	工事番号	下第112号	設計年月日	令和3年11月
工事箇所	小矢部市 下後亟 地内				

令和 3 年度

小矢部市特定環境保全公共下水道

下後亟地区管布設その9工事

小 矢 部 市

建設リサイクル法対象工事

請負金額		工期	
------	--	----	--

< 理由 >

< 概要 >

- | | |
|--------------------|---------|
| ○延長 | 184.4 m |
| ○管布設延長 | 179.9 m |
| 開削工法 リブ付硬質塩ビ管 φ150 | 179.9 m |
| ○1号マンホール | 5 箇所 |
| ○公共樹及び取付管 | 2 箇所 |
| ○附帯工 | 1 式 |

特記仕様書

工事名：小矢部市特定環境保全公共下水道 下後亟地区管布設その9工事

(一般関係)

第1条 一般

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書(富山県土木部)令和3年10月」第1編共通編1-1-1-2の第6項に基づき、当該工事に必要な事項について定めるものとする。

第2条 現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間

- 1 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。
 - ① 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
 - ② 工事の全部の施工を一時中止している期間
 - ③ 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工事製作のみが行われる期間
 - ④ 上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間
- 2 前項の期間を確認する必要が生じた場合は、書面によることとする。

第3条 工事材料の品質証明資料の提出、段階確認

品質を証明する資料を事前提出し、監督員の段階確認を受けて使用する材料は下記のとおりとする。なお、JISマーク表示品、富山県コンクリート製品協会認定マーク表示品については、マーク表示状態の写真撮影にすることとし、品質証明資料の提出及び段階確認は省略してもよい。

対象材料 リブ付き硬質塩化ビニール管
各種継手類
組立マンホール各種部材
マンホール蓋

第4条 アスファルト混合物

- 1 受注者は、本工事のアスファルト混合物は再生材入りアスファルト混合物を使用するものとする。
- 2 受注者は、上記により難いときは監督員と協議して再生材の混入しないアスファルト混合物（バージン材）を使用してもよい。

第5条 コンクリート配合

使用目的別の配合緒元は次表のとおりとする。

番号	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ [°] (cm)	粗骨材の 最大寸法(mm)	W/C (%)	C (kg/mm ³)	セメントの種類	使用目的
1	18	8	40	60以下		B・B	インバート

第6条 コンクリートの水セメント比

コンクリートの水セメント比は第6条コンクリート配合を遵守すること。指定した呼び強度に対して、セメント比が確保できない場合は、上位規格を用いるものとする。

第7条 リサイクル認定品の利用

本工事で使用する下記の品目については、公共工事における富山県認定リサイクル製品利用方針において先行利用グループに区分されている製品を利用する。

工種	品目（名称）	規格	製品名
組立マンホール	下水道用組立マンホール	内径900	エコ ユニホール スレンダ ハイブリッドホール プレホール K-TIKホール

ただし、先行利用グループに区分されている製品の入手が困難な場合は、監督員との協議により、通常製品（新材で製造された製品）やその他グループに設定されているリサイクル製品へ変更できるものとする。

第8条 低入札となった場合における技術者の増員等

1 入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した業者が受注者となった場合における技術者の配置については、次に掲げる場合の区分に応じ、それぞれ次に定めるものとする。

(1) 建設業法の規定により技術者の専任配置が義務付けられる工事の場合

専任配置が義務付けられている技術者とは別に、同法の規定により監理技術者の配置が義務付けられる工事にあっては監理技術者の資格を有する者を、それ以外の工事にあっては主任技術者になり得る資格を有する者を1人、専任にて配置するものとする。この場合において、これらの工事に配置する技術者は、受注者と3ヶ月以上の雇用関係がある者に限る。

(2) 建設業法の規定により技術者の専任配置が義務付けられていない工事の場合

同法の規定により配置が義務付けられている技術者を専任にて配置するものとする。

2 1の(1)により別に配置される技術者は、監理技術者を補助し、監理技術者と同様の職務を行うものとする。

第9条 施工体制の点検を強化する工事

入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した者が受注者となった場合は、受注者は工事施工前に、段階確認及び中間検査において発注者が強化するとする事項を監督員に確認しなければならない。

第10条 低入札となった場合における品質管理の試験頻度

入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した者が受注者となった場合は、富山県土木工事施工管理基準における品質管理基準（一般土木工事品質管理基準）の試験基準欄及び指摘事項欄並びに本特記仕様書の品質管理に関する条項に定める施工に関する試験頻度を2倍とする。

第11条 路盤工（人力施工）

受注者は、路盤の敷均しにあたり、材料の分離に注意し、一層の仕上り厚が15cmを越えないように締固めなければならない。

(工程関係)

第12条 工程関係

1 本工事において、地元住民の交通事情、農繁期における農耕車両の影響など必要に応じて、地元などと工事期間や施工方法について調整を行い、その結果を反映させた

施工方法、工程等とすること。

- 2 工事着手前に地下埋設物等の支障物件について調査し監督員に報告すること。なお、工事に支障がある場合は施工方法、工程等について別途発注者と受注者で協議する。
- 3 工事施工に際しては、予想される地下埋設物の管理者等と現地立会のうえ、当該物件の位置、深さを確認し、保安対策について十分打合せをし、事故の発生を防止すること。
- 6 道路管理者との協議により、現場での着手は令和4年3月1日以降とすること。

(公害対策関係)

第13条 公害対策

工事施工に伴い既設構造物に影響を及ぼす恐れがある場合は監督員と協議し、関係者立会いのうえ、事前調査を行い、着工前の状況を写真等で記録すること。

(安全対策関係)

第14条 安全対策

- 1 車道横断部の工事施工にあたっては交通誘導警備員を2名配置し、一般交通等に支障を及ぼさないよう十分注意して施工するものとする。なお、警察等関係機関との協議により交通処理方法等の変更が生じた場合は、別途協議により変更する。
2 本工事における県道及び国道部分について、路盤のまま交通解放は行わず、舗装復旧工事を施工のうえ、交通解放を行うこと。

第15条 工事現場における表示施設（工事看板）

平成24年6月6日付けの「工事現場における標示施設等の設置基準(案)」の運用について（上下水道課長通知）に基づくこと。

第16条 道路使用許可申請、通行制限許可申請

- 1 道路交通法第77条に基づく道路使用許可申請および道路法第46条に基づく小矢部市管理道路の通行制限許可申請については受注者が申請すること。
- 2 道路法第46条に基づく富山県管理道路の通行制限許可申請については、発注者より申請するため、道路使用許可書および道路使用許可申請書添付書類と同様なものを6部提出すること。

(工事用道路関係)

第17条 工事用道路関係

運搬路に使用した、既設道路の舗装等の補修が必要となった場合は監督員と協議し、補修しなければならない。

(仮設備関係)

第18条 管路土留工

本工事では掘削深1.5m以上となる区間において、任意仮設として土留工を設置することとしている。したがって、計上している工法と異なった施工をしても、引取対象物が変わらなければ設計変更の対象とはしないが、掘削深が変更になる等、施工条件が変更になった場合は監督員と協議のうえ変更できるものとする。

工法：軽量鋼矢板工法

使用土留：H=3.5m

(建設発生土・建設副産物関係)

第 19 条 建設発生土

建設発生土については、一部埋戻しに流用するものとし、その他は片道運搬距離 4.9km の小矢部市名畠地内の公共残土仮置場へ搬出するものとする。なお、受注者の明示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、施設の受入れが困難な場合等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

第 20 条 建設副産物

- 1 本工事は建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律（以下、建設リサイクル法という）の対象建設工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。
- 2 受注者は、建設リサイクル法 12 条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員へ説明するものとする。
 - ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
 - ・新築工事等である場合は、使用する特定資材の種類
 - ・工事着手時期及び工程の概要
 - ・分別解体の概要
 - ・解体工事である場合は、解体する建築物等に建設資材の量の見込み
- 3 本工事における特定資材の再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難い場合は、監督員と協議するものとする。

1) 分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体の方法 (解体工事のみ)
	① 仮設	仮設工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	② 土工	土工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	③ 基礎	基礎工事 □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	④ 本体構造	本体構造の工事 □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑤ 本体付属品	本体付属品の工事 □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑥ その他	その他の工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用

2) 再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び処理量

特定建設資材廃棄物の種類	処理量
コンクリート塊	-m ³
アスファルト塊	15m ³
建設発生木材	-t

コンクリート塊は、径 30cm 程度に破碎するものとする。

- 4 受注者は、特定建設資材の分別解体・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法 18 条に基づき、以下の事項を書面にて記載し、監督員に報告する。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）」（平成 14 年 6 月）に定めた様式 1、〔再生

資源利用計画書（実施書）] 及び様式2〔再生資源利用促進計画書（実施書）〕を兼ねるものとする。

- ・再資源化が完了した年月日
- ・再資源化をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化に要した費用

5 受注者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト等）を保管しておくこと。監督員からの請求があれば速やかにその写しを提示するものとする。運搬、処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を監督員に提示するものとする。

第21条 再生材の利用

下表の基礎碎石には再生碎石を使用するものとする。品質については、下表の資材は、「コンクリート副産物の再生利用に関する用途品質基準」に基づくものとする。なお、再生碎石の入手が困難な場合は、監督員と協議のうえ碎石（新材）に変更できるものとする。

工種	品種	使用箇所
管布設工	RC-40	管路基礎
舗装工	RC-40	下層路盤

第22条 舗装切斷作業時に発生する排水の処理

舗装切斷作業に伴い、切斷機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切斷機械等により回収し、適正に処理すること。当該排水の処理に関し、排水量に変更が生じた場合、受注者は排水量等を取りまとめの上、監督員と協議を行い契約変更の対象とする。

(その他)

第23条 工事写真の撮影

受注者は土木工事共通仕様書(富山県土木部)記載の富山県土木工事写真撮影要領および下水道土木工事必携(案)(日本下水道協会)により工事の施工状況が判明する写真を撮影すること。

第24条 公共ます及び取付管設置

公共ます及び取付管の設置位置については、地権者と協議を行い施工すること。また、設置後は公共樹設置確認書の必要事項を記入し、地権者が署名のうえ、完成図書として提出すること。

第25条 提出書類 本工事区間の県道・国道の道路管理者の指示により、これらの道路に関する以下の書類提出を求められていることから、完成図書と同時にとりまとめを行い、提出すること。

- ・路体、路床、下層路盤、上層路盤の転圧状況（1層毎）の写真
- ・下層路盤、上層路盤、基層、表層の厚さおよび使用材料を確認できる写真
- ・路体、路床、下層路盤、上層路盤、基層、表層の密度試験結果

第26条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

総括情報表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数	0002 上下水道課 実施設計書 当初 0
適用単価 適用単価地区 単価適用年月日	1 実施単価 07 砺波地区 0-03.11.15(0)
諸経費体系	1 公共
	当世代
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 週休2日工事補正 消費税率 (%)	40 18 下水道 (2) 01 割増なし 02 臨時低圧電力 12 補正無し 01 補正なし 00 通常 01 金銭的保証 00 計上しない 00 計上しない 10
	前世代

本工事費内訳表

頁0-0002

費目・工種・施工名称など		数	量	単位	単価	金額	備考
本工事費						X1000	
管路						Y1A01	
管きょ工(開削)<管径150mm>						Y2A0101	
管路土工						Y3A010101	
管路掘削						Y4A01010101	
バックホウ床掘 土砂 施工方法 平均施工幅1m以上2m未満		168		m ³		SP2010 0 A=1, B=2, C=1, D=1 施工 第0-0001号表	
機械掘削 (バックホウ) バックホウ クレーン1次排対		348		m ³		S6801 0 A=4, B=1 施工 第0-0002号表	
管路埋戻						Y4A01010102	
機械投入埋戻工 (流用土路体) 流用土		317		m ³		S6807 0 A=4, B=4 施工 第0-0003号表	

小矢部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(碎石路床) 再生碎石 R C-40	18	m ³		S6807 0 A=4, B=2, C=1.2	施工 第0-0005号表
発生土処理		式			Y4A01010103
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	156	m ³		SP2002 0 A=1, B=3, C=1, D=1, I=7	施工 第0-0006号表
処分費等				#0044 A=1, B=1, C=4	
公共用残土仮置場(搬入)名畠	156	m ³		TST18 0	
管布設工		式			Y3A010102
リブ付硬質塩化ビニル管					Y4A01010216
リブ付硬質塩化ビニル管設置工 市場単価方式 呼び径 150mm	180	m		S6992 0 A=1, B=1, C=1, D=1	施工 第0-0007号表
継手類		式			Y4A01010211

小矢部

本工事費内訳表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単位	単価	金額	備考
リブ管用マンホール用可とう継手 φ150 PRP φ150 拡張バンドタイプ	10		個			T94140 0
管基礎工						Y3A010103
碎石基礎			式			Y4A01010302
碎石基礎工 市場単価方式 機械施工	57		m ³			S6994 0 A=2, B=1, C=1, D=1 施工 第0-0008号表
再生碎石 RC-40	68		m ³			T4090 0
管路土留工						Y3A010105
軽量鋼矢板土留(H=3.5m)			式			Y4A01010503
軽量鋼矢板建込工 H=3.5m	184		m			S6970 0 A=5, B=4 施工 第0-0009号表
軽量鋼矢板引抜工 H=3.5m	184		m			S6971 0 A=5, B=2 施工 第0-0010号表

小 矢 部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単位	単価	金額	備考
土留支保工(軽量金属支保工)設置 切梁材 水圧式パイプサポート 2段 3.5m以下	184		m			S6972 0 A=1, B=1, C=2 施工 第0-0011号表
土留支保工(軽量金属支保工)撤去 切梁材 水圧式パイプサポート 2段 3.5m以下	184		m			S6972 0 A=2, B=1, C=2 施工 第0-0012号表
軽量鋼矢板等賃料 矢板・腹起し・切ばり・水圧ポンプ	1		式			W0001
マンホール工						Y2A0105
組立マンホール工						Y3A010502
組立1号マンホール			式			Y4A01050202
組立マンホール設置工 1号(内径900mm) マンホール深さ3m以下	4		箇所			S6985 0 A=2, B=4, C=1, D=1, E=1 施工 第0-0013号表
組立マンホール設置工 1号(内径900mm) マンホール深さ3m超~4m以下	1		箇所			S6985 0 A=2, B=5, C=2, D=1, E=1 施工 第0-0014号表
マンホール設置工(底部工) マンホール設置後 イバートあり	3		箇所			S6871 0 A=1.4, B=2, C=0.173, D=1, E=0.713, F=0.02, G=2, H=1 施工 第0-0015号表

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単位	単価	金額	備考
マンホール設置工(底部工) マンホール設置済 インパートのみ						S6871 0 A=0, C=0.173, D=1, E=0.713, F=0.02, G=2, H=1 施工 第0-0019号表
マンホール設置工(底部工) マンホール設置後 インパートなし	1		箇所			S6871 0 A=1.4, B=2, C=0.0, E=0.0 施工 第0-0020号表
1号 マンホール現場削孔費 PRP φ150 PRP φ150	2		箇所			TG3003 0
1号 マンホール底版 H=130 外径1100mm H=130mm	1		箇所			T9351 0
1号 マンホールぐく体ブロック H=1200 内径 900mm H=1200mm	5		個			T9356 0
1号 マンホールぐく体ブロック H=1500 内径 900mm H=1500mm	3		個			T9357 0
1号 マンホール直壁 H=900 内径 900mm H=900mm	2		個			T9372 0
1号 マンホール直壁 H=1200 内径 900mm H=1200mm	1		個			T9373 0
1号 マンホール斜壁 H=300 内径600-900mm H=300mm	4		個			T9396 0

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数	量	単位	単 価	金 額	備 考
1号 マンホール斜壁 H=450 内径600-900mm H=450mm					T9399	0
	1		個			
組立式マンホール調整リング 内径600 H=50 内径 600mm H= 50mm					T9405	0
	3		個			
組立式マンホール調整リング 内径600 H=100 内径 600mm H=100mm					T9406	0
	1		個			
組立式マンホール調整リング 内径600 H=150 内径 600mm H=150mm					T9407	0
	1		個			
組立式マンホール調整金具 25mmまで 調整高 25mmまで					T9410	0
	2		組			
組立式マンホール調整金具 45mmまで 調整高 45mmまで					T9411	0
	3		組			
マンホール蓋 車道用T-25(除雪対応) φ 600 車道用 (除雪対応型) T-25					T14200	0
	1		組			
マンホール蓋 歩道用T-14 φ 600 歩道用T-14					T14210	0
	4		組			
1号マンホール削孔費 PRP φ 150 PRP φ 150					TG3000	0
	4		箇所			

小 矢 部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
取付管およびます工					Y2A0107
管路土工					Y3A010701
管路掘削					Y4A01070101
機械掘削 (バックホウ) バックホウ	4	m ³	式	S6801 0 A=4, B=1	施工 第0-0002号表
管路埋戻					Y4A01010102
機械投入埋戻工 (流用土路体) 流用土	3	m ³	式	S6807 0 A=4, B=4	施工 第0-0003号表
発生土処理					Y4A01010103
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	1	m ³		SP2002 0 A=1, B=3, C=1, D=1, I=7	施工 第0-0006号表
処分費等				#0044 A=1, B=1, C=4	

本工事費内訳表

頁0-0009

費目・工種・施工名称など	数	量	単位	単価	金額	備考
公用用残土仮置場（搬入）名畠						TST18 0
	1		m ³			
ます設置工						Y3A010702
ます (塩化ビニル製)						Y4A01070201
			式			
ます設置工 (塩化ビニル製) 市場単価方式 ます径200mm	2		箇所			S6983 0 A=2, B=2, C=1, D=1, E=2 施工 第0-0021号表
取付管布設工						Y3A010703
取付管 (硬質塩化ビニル管)			式			Y4A01070301
取付管布設および支管取付工 市場単価方式 管径100mm	2		箇所			S6984 0 A=1, B=2, C=1, D=1, E=3, F=1, G=2 施工 第0-0022号表
リブ管用ゴム可とう支管継手 φ150-100 φ150—100	2		個			T94180 0
砂基礎			式			Y4A01010301
			小矢部			

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
砂基礎工 市場単価方式 機械施工					S6993 0 A=2, B=2, C=1, D=1 施工 第0-0023号表
砂 (細目・荒目)	1	m ³			T4041 0
付帯工	1, 2	m ³			Y2A0109
舗装撤去工					Y3A010901
舗装版切断					Y4A01090101
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版	381	m			SP4028 0 A=1, B=1, E=1 施工 第0-0024号表
舗装版破碎		式			Y4A01090102
舗装版直接掘削・積込工 アスファルト舗装 アスファルト舗装版 障害等 無し	305	m ²			SP4027 0 A=1, B=1, C=1, D=4, F=1 施工 第0-0025号表
殻運搬処理		式			Y4A01090104
		小矢部			

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)	15		m ³			SP2081 0 A=3, B=3, C=1, J=4 施工 第0-0026号表
As舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬	1		式			S5099 0 A=1, B=0.039, C=381, E=24, F=1, G=1 施工 第0-0027号表
処分費等						#0044 A=1, B=1, C=4
アスファルト廃材処理費	15		m ³			TAK96 0
As舗装切断排水	0.6		t			TAC09 0
舗装仮復旧工(旧B交通)						Y3A010906
下層路盤			式			Y4A01090602
路盤工(人力施工) 路盤厚35cm 車道	9		m ²			S4015 0 A=2, B=35, C=5 施工 第0-0028号表
上層路盤			式			Y4A01090603

小 矢 部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
路盤工（人力施工） 路盤厚27cm 車道	9	m ²			S4015 0 A=2, B=27, C=4 施工 第0-0029号表
表層		式			Y4A01090605
表層（車道・路肩部） 1層当り平均仕上り厚30mm	9	m ²			SP4007 0 A=1, B=30, C=1, D=2, E=1, G=1 施工 第0-0030号表
舗装復旧工（旧L交通）		式			Y3A010903
下層路盤		式			Y4A01090302
路盤工（人力施工） 路盤厚20cm 車道	27	m ²			S4015 0 A=2, B=20, C=5 施工 第0-0031号表
上層路盤		式			Y4A01090303
路盤工（人力施工） 路盤厚17cm 車道	27	m ²			S4015 0 A=2, B=17, C=4 施工 第0-0032号表
表層		式			Y4A01090305

小 矢 部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単位	単 価	金 額	備 考
表層（車道・路肩部） 1層当たり平均仕上り厚30mm						SP4007 0 A=1, B=30, C=1, D=2, E=5, G=1
	27		m ²			施工 第0-0033号表
舗装復旧工(歩道)						Y3A010903
不陸整正				式		Y4A01090301
不陸整正 補足材料 無し						SP4001 0 A=1
	99		m ²			施工 第0-0034号表
上層路盤				式		Y4A01090303
路盤工（人力施工） 路盤厚10cm 歩道						S4015 0 A=3, B=10, C=5
	116		m ²			施工 第0-0035号表
表層				式		Y4A01090305
表層（歩道部） 1層当たり平均仕上り厚30mm						SP4009 0 A=3, B=30, C=1, D=2, F=1
	215		m ²			施工 第0-0036号表
舗装復旧工(乗入)						Y3A010903

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
不陸整正					Y4A01090301
不陸整正 補足材料 無し	26	m ²	式	SP4001 0 A=1	施工 第0-0034号表
下層路盤					Y4A01090303
路盤工(人力施工) 路盤厚10cm 歩道	28	m ²	式	S4015 0 A=3, B=10, C=5	施工 第0-0035号表
上層路盤					Y4A01090303
路盤工(人力施工) 路盤厚12cm 歩道	28	m ²	式	S4015 0 A=3, B=12, C=4	施工 第0-0037号表
表層					Y4A01090305
表層(歩道部) 1層当たり平均仕上り厚30mm	53	m ²	式	SP4009 0 A=3, B=30, C=1, D=2, F=1	施工 第0-0036号表
仮設工					Y2A0111

本工事費内訳表

頁0-0015

費目・工種・施工名称など	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
交通管理工					Y36011325
交通誘導警備員					Y4601132501
交通誘導警備員		式			S7192 0 A=0, B=2, C=2
直接工事費	1	式			施工 第0-0038号表
共通仮設費 (率分)					
共通仮設費計		式			
純工事費					
現場管理費					
現場管理費計		式			

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0016

費目・工種・施工名称など	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
工事原価					
一般管理費等					
工事価格		式			
消費税等相当額					
請負対象工事費		式			
工事価格計					
消費税等相当額計					
請負対象工事費計		式			

小矢部

SP2010

施工内訳表

施工 第0-0001号表

[名称] バックホウ床掘				1 m3 当り
[規格1] 土砂				
機械構成比 : 22.31%	労務構成比 : 63.16%	材料構成比 : 14.53%	市場単価構成比 : 0.00%	標準単価 : 255.59
代表機 労材 規格	構成比	単価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区) 備考
バックホウ賃料 クローラ型 [後方超小旋回型] 山積 0.45m ³ (22.31%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 [後方超小旋回型] 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³)	T7255
特殊運転手	63.16%		運転手 (特殊) 東京単価	R2002
軽油 (パトロール)	14.53%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油	T3002
積算単価			積算単価	EP001
A=1 C=1 土砂 土留方式 無し			B=2 D=1 平均施工幅1m以上2m未満 障害 無し	

施工内訳表

施工 第0-0002号表

頁0-0018

[名 称] 機械掘削 (バックホウ)		[規格 1] バックホウ		[規格 2]		1	m3	当り			
名称・規格など		数 量	単 位	单 価	金 額	備 考					
土木一般世話役 一般施工			人			R2008					
普通作業員			人			R2006 補助的作業(床均し等)					
バックホウ運転 (クレーン機能付) (機-1)		1次基準排対	時間			S1320					
諸雑費		1	式			#90					
1m3当り			m3			+00					
* * 単位当り * *		1	m3								
A=4 バックホウ				B=1 岩石補正なし							

S6807

施工内訳表

施工 第0-0003号表

頁0-0019

[名 称] 機械投入埋戻工(流用土路体)						100	m3	当り
[規格 1] 流用土								
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考			
土木一般世話役 一般施工		人			R2008			
普通作業員		人			R2006 バックホウ投入補助+タンパ締固補助			
バックホウ運転(クレーン機能付) (機-1) 1次基準排糞		時間			S1320			
タンパ締固め	100.00	m3			SP2015	施工 第0-0004号表		
諸雑費	1	式			#90			
* * *合計* * *	100	m3						
* * 単位当り* * *	1	m3						
A=4 バックホウ			B=4 発生土					

小 矢 部

SP2015

施工内訳表

施工 第0-0004号表

[名称] タンパ締固め				1	m3	当り
[規格1]						
機械構成比 : 1.37%	労務構成比 : 97.25%	材料構成比 : 1.38%	市場単価構成比 : 0.00%	標準単価 :	1,422.1	
代表機 労材 規格	構成比	単価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
タンパ賃料	1.37%		タンパ及びランマ 東京単価 質量60～80kg		T7285	
特殊作業員	51.90%		特殊作業員 東京単価		R2005	
普通作業員	45.35%		普通作業員 東京単価		R2006	
ガソリン JIS2号レギュラ	1.38%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004	
積算単価			積算単価		EP001	

小 矢 部

施工内訳表

施工 第0-0005号表

頁0-0021

[名 称] 機械投入埋戻工(碎石路床) [規格 1] 再生碎石 RC-40						100	m3	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考			
土木一般世話役 一般施工		人			R2008			
普通作業員		人			R2006	バックホウ投入補助+タンパ締固補助		
再生碎石 RC-40	120.00	m3			T4090	埋戻し用		
バックホウ運転(クレーン機能付) (機-1) 1次基準排糞		時間			S1320			
タンパ締固め	100.00	m3			SP2015	施工 第0-0004号表		
諸雑費	1	式			#90			
* * * 合計 * * *	100	m3						
* * 単位当り * *	1	m3						
A=4 バックホウ C=1.2 土量変化率			B=2 再生碎石 RC-40					

SP2002

施工内訳表

施工 第0-0006号表

[名 称] 土砂等運搬 [規格 1] 標準 機械構成比 : 47.38% 労務構成比 : 37.64% 材料構成比 : 14.98%		[規格 2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 市場単価構成比 : 0.00%		1 m3 当り 標準単価 : 1,281.6	
代表機 材規格	構成比	単 価	代表機 材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック	47.38%		ダンプトラック		M1450
一般運転手	37.64%		運転手(一般) 東京単価		R2015
軽油 (パトロール)	14.98%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) I=7 6.0km以下			B=3 バックヤード山積0.45m ³ (平積0.35m ³) D=1 DID区間 無し		

S6992

施工内訳表

施工 第0-0007号表

頁0-0023

〔規格1〕市場単価方式						1	m	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考			
リブ付硬質塩化ビニル管設置工 呼び径 150mm	1.00	m			TH870			
単位当り	1	m						
A=1 呼び径 150mm C=1 時間的制約無			B=1 20m以上 D=1 標準(昼間)					

小矢部

施工内訳表

施工 第0-0008号表

頁0-0024

[名 称] 碎石基礎工 [規格 1] 市場単価方式						1 m ³ 当り
名 称・規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
碎石基礎設置 機械施工	1.00	m ³			TH878	
** 単位当り **	1	m ³				
A=2 機械施工 C=1 時間的制約無			B=1 10m ³ 以上 D=1 標準(昼間)			

S6970

施工内訳表

施工 第0-0009号表

頁0-0025

[名 称] 軽量鋼矢板建込工 [規格 1] H=3.5m						100	m 当り
[規格 2]							
名 称・規 格 な ど	数 量	単 位	单 価	金 額	備 考		
土木一般世話役 一般施工		人			R2008		
特殊作業員		人			R2005		
普通作業員		人			R2006		
バックホウ運転 (クレーン機能付) 1次基準排糞 (機-1)		時間			S1320		
諸雑費	1	式			#90		
合計	100	m					
単位当り	1	m					
A=5 3.5m以下			B=4 バックホウ				

小 矢 部

S6971

施工内訳表

施工 第0-0010号表

頁0-0026

[名 称] 軽量鋼矢板引抜工 [規格 1] H=3.5m						100	m	当り
[規格 2]								
名 称・規 格 な ど	数 量	単 位	单 価	金 額	備 考			
土木一般世話役 一般施工		人			R2008			
特殊作業員		人			R2005			
普通作業員		人			R2006			
バックホウ運転 (クレーン機能付) 1次基準排糞 (機-1)		時間			S1320			
諸雑費	1	式			#90			
合計	100	m						
単位当り	1	m						
A=5 3.5m以下			B=2 バックホウ					

小 矢 部

S6972

施工内訳表

施工 第0-0011号表

頁0-0027

[名 称] 土留支保工(軽量金属支保工)設置 [規格 1] 切梁材 水圧式パイプサポート					100	m 当り
[規格 2] 2段 3.5m以下						
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考	
土木一般世話役 一般施工		人			R2008	
特殊作業員		人			R2005	
普通作業員		人			R2006	
諸雑費	1	式			#90	
* * *合計* * *	100	m				
* * 単位当り* *	1	m				
A=1 設置 C=2 2段 3.5m以下			B=1 切梁材 水圧式パイプサポート			

小 矢 部

S6972

施工内訳表

施工 第0-0012号表

頁0-0028

[名 称] 土留支保工(軽量金属支保工)撤去 [規格 1] 切梁材 水圧式パイプサポート					100	m 当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考	
土木一般世話役 一般施工		人			R2008	
特殊作業員		人			R2005	
普通作業員		人			R2006	
合計	100	m				
単位当たり	1	m				
A=2 撤去 C=2 2段 3.5m以下			B=1 切梁材 水圧式パイプサポート			

小 矢 部

施工内訳表

施工 第0-0013号表

頁0-0029

[名 称] 組立マンホール設置工 [規格 1] 1号(内径900mm)					1	箇所	当り
名称・規格など	数 量	単 位	单 価	金 額	備 考		
組立マンホール設置工 1号 マンホール深さ 3m以下	1.00	個所			TH274		
** 単位当り **	1	箇所					
A=2 1号(内径900mm) C=1 4箇所以上 E=1 標準(昼間)			B=4 3m以下 D=1 時間的制約無				

S6985

施工内訳表

施工 第0-0014号表

頁0-0030

[名称] 組立マンホール設置工 [規格 1] 1号(内径900mm)					1	箇所	当り
[規格 2] マンホール深さ3m超～4m以下							
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考		
組立マンホール設置工 1号 マンホール深さ 3m超～4m以下	1.00	箇所			TH275		
単位当り	1	箇所					
A=2 1号(内径900mm) C=2 4箇所未満 E=1 標準(昼間)			B=5 D=1	3m超～4m以下 時間的制約無			

小矢部

S6871

施工内訳表

施工 第0-0015号表

頁0-0031

[規格1] マンホール設置工(底部工) [規格2] マンホール設置後 インパートあり						1 箇所 当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考	
再生碎石 RC-40	1.68	m ³			T4090	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設	0.17	m ³			SP2082	施工 第0-0016号表
モルタル上塗工	0.71	m ²			S6841	施工 第0-0017号表
＊＊単位当たり＊＊	1	箇所				
A=1.4 碎石基礎数量 (m ³ /箇所) C=0.173 インパートコンクリート数量 (m ³ /箇所) E=0.713 モルタル上塗数量 (m ² /箇所)			B=2 再生碎石 D=1 一般養生 F=0.02 モルタル量 (m ³ /m ²)			
G=2 普通			H=1 生コン小型車割増なし			

小矢部

施工内訳表

SP2082

施工 第0-0016号表

[名 称] コンクリート [規格 1] 無筋・鉄筋構造物 機械構成比 : 0.00% 労務構成比 : 31.75% 材料構成比 : 68.25%		[規格 2] 人力打設 市場単価構成比 : 0.00% 標準単価 : 23,052	1 m3 当り
代表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代表 機 労 材 規 格(東京地区)
普通作業員	15.01%		普通作業員 東京単価
特殊作業員	8.43%		特殊作業員 東京単価
土木一般世話役 一般施工	6.10%		土木一般世話役 東京単価
その他(労務)			その他(労務)
生コンクリート 18- 8-40 W/C \leq 65%	68.25%		生コンクリート 東京単価 高炉 24-12-25(20) W/C 55%
積算単価			積算単価
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=23 18- 8-40 W/C \leq 65% G=2 現場内小運搬 無し			B=4 人力打設 E=2 一般養生 L=1 生コン小型車割増なし

S6841

施工内訳表

施工 第0-0017号表

頁0-0033

[規格 1]						1	m2	当り
[規格 2]								
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	单 価	金 額	備 考			
モルタル練 混合比 1 : 2	0.02	m3			SP2083	施工 第0-0018号表		
左官		人			R2038			
普通作業員		人			R2006			
諸雑費	1	式			#90			
＊＊単位当り＊＊	1	m2						
A=0.02 C=1 モルタル量 (m3/m2) 普通			B=2 1 : 2					

小 矢 部

SP2083

施工内訳表

施工 第0-0018号表

[名 称] モルタル練 [規格 1] 混合比 1 : 2 機械構成比 : 0.00% 労務構成比 : 62.07% 材料構成比 : 37.93%		[規格 2] 市場単価構成比 : 0.00% 標準単価 : 45,040	1 m3 当り		
代表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	62.07%		普通作業員 東京単価		R2006
セメント(普通ポルトランド) 袋物 JISR-5210	28.13%		セメント 東京単価 高炉B 25kg袋入		T3265
砂 (細目・荒目)	9.80%		砂 東京単価 細目(洗い)		T4041
積算単価			積算単価		EP001
A=1 普通			B=2 1 : 2		

小 矢 部

S6871

施工内訳表

施工 第0-0019号表

頁0-0035

[規格1] マンホール設置工(底部工) [規格2]						1 箇所 当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設	0.17	m ³			SP2082	施工 第0-0016号表
モルタル上塗工	0.71	m ²			S6841	施工 第0-0017号表
＊＊単位当り＊＊	1	箇所				
A=0 碎石基礎数量 (m ³ /箇所) D=1 一般養生 F=0.02 モルタル量 (m ³ /m ²) H=1 生コン小型車割増なし			C=0.173 E=0.713 G=2	インバートコンクリート数量 (m ³ /箇所) モルタル上塗数量 (m ² /箇所) 普通		

小矢部

S6871

施工内訳表

施工 第0-0020号表

頁0-0036

[名 称] マンホール設置工(底部工) [規格 1] マンホール設置後 インパートなし						1 箇所 当り
名称・規格など	数 量	単 位	单 価	金 額	備 考	
再生碎石 RC-40	1.68	m ³			T4090	
単位当たり	1	箇所				
A=1.4 碎石基礎数量 (m ³ /箇所) C=0 インパートコンクリート数量 (m ³ /箇所)			B=2 再生碎石 E=0 モルタル上塗数量 (m ² /箇所)			

小 矢 部

施工内訳表

施工 第0-0021号表

頁0-0037

[名 称] ます設置工(塩化ビニル製) [規格 1] 市場単価方式					1 箇所 当り
名 称・規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ます設置工(塩化ビニル製) ます(径200)	1.00	個所			TH242
** 単位当たり **	1	箇所			
A=2 ます径200mm C=1 時間的制約無 E=2 鋳鉄製防護蓋を設置しない			B=2 5箇所未満 D=1 標準(昼間)		

S6984

施工内訳表

施工 第0-0022号表

頁0-0038

[名 称] 取付管布設および支管取付工 [規格 1] 市場単価方式					1 箇所 当り
名称・規格など	数量	単位	単 価	金 額	備 考
取付管布設工および支官取付工 管径100	1.00	個所			TH245
** 単位当り **	1	箇所			
A=1 管径100mm C=1 時間的制約無 E=3 上記以外の場合			B=2 5箇所未満 D=1 標準(昼夜) F=1 コンクリート製・陶製以外		
G=2 可とう性支管を設置しない					

小 矢 部

S6993

施工内訳表

施工 第0-0023号表

頁0-0039

[規格1] 市場単価方式						1	m ³	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考			
砂基礎設置 機械施工	1.00	m ³			TH876			
** 単位当り **	1	m ³						
A=2 機械施工 C=1 時間的制約無			B=2 10m ³ 未満 D=1 標準(昼間)					

小矢部

施工内訳表

SP4028

施工 第0-0024号表

[名 称] 舗装版切断 アスファルト舗装版				1	m 当り
[規格 1] アスファルト舗装版		[規格 2]			
機械構成比 : 6.24%	労務構成比 : 54.57%	材料構成比 : 39.19%	市場単価構成比 : 0.00%	標準単価 :	562.41
代表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ	4.22%		コンクリートカッタ		M2002
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.07%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	9.53%		土木一般世話役 東京単価		R2008
普通作業員	8.29%		普通作業員 東京単価		R2006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドブレード 径56cm	36.35%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径22インチ		T3663
ガソリン JIS2号レギュラ	1.92%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=1 アスファルト舗装版 全ての費用			B=1 15cm以下		

施工内訳表

SP4027

施工 第0-0025号表

<p>[名 称] 舗装版直接掘削・積込工 アスファルト舗装 [規格 1] アスファルト舗装版 機械構成比 : 9.68% 労務構成比 : 82.20% 材料構成比 : 8.12% 市場単価構成比 : 0.00%</p>				1 m2 当り
<p>[規格 2] 障害等 無し</p>				
代表機 労材 規格	構成比	単 価	代表機 労材 規格(東京地区)	標準単価 : 167.88
バックホウ賃料	9.68%		バックホウ(クローラ型) 東京単価 山積0.45m3(平積0.35m3)	T7275
土木一般世話役 一般施工	28.85%		土木一般世話役 東京単価	R2008
特殊運転手	28.25%		運転手(特殊) 東京単価	R2002
普通作業員	25.10%		普通作業員 東京単価	R2006
軽油 (パトロール)	8.12%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油	T3002
積算単価			積算単価	EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策 不要 F=1 積込作業 有り			B=1 障害等 無し D=4 15cm以下	

SP2081

施工内訳表

施工 第0-0026号表

[名 称] 補運搬 [規格 1] 補装版破碎 機械構成比 : 47.38% 労務構成比 : 37.64% 材料構成比 : 14.98%		[規格 2] 機械積込(騒音対策不要, 補装版厚15cm以下) 市場単価構成比 : 0.00% 標準単価 : 2,638		1 m3 当り
代表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区) 備考
ダンプトラック	47.38%		ダンプトラック	M1450
一般運転手	37.64%		運転手(一般) 東京単価	R2015
軽油 (パトロール)	14.98%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油	T3002
積算単価			積算単価	EP001
A=3 C=1 補装版破碎 DID区間 無し			B=3 J=4 機械積込(騒音対策不要, 補装版厚15cm以下) 6.5km以下	

小 矢 部

施工内訳表

施工 第0-0027号表

頁0-0043

[規格 1]						1	式 当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	单 価	金 額	備 考		
ダンプトラック運転 (機-22)		日			S1032		
単位当り		1	式				
A=1 C=381 F=1	当初 舗装版切断延長 1 (m) DID区間なし		B=0.039 E=24 G=1	アスファルト又はコンクリートの切断平均深さ t (m) 片道運搬距離 L (km) 良好			

S4015

施工内訳表

施工 第0-0028号表

頁0-0044

[名 称] 路盤工(人力施工) [規格 1] 路盤厚35cm						100	m2	当り
[規格 2] 車道								
名 称・規 格 な ど	数 量	単 位	单 価	金 額	備 考			
普通作業員		人			R2006			
再生碎石 RC-40	44.45	m3			T4090			
タンパ運転 (機-23)		日			S1235			
諸雑費	1	式			#90			
* * *合計* * *	100	m2						
* * 単位当り* *	1	m2						
A=2 車道 C=5 再生碎石 RC-40			B=35 仕上り厚(cm)					

小 矢 部

S4015

施工内訳表

施工 第0-0029号表

頁0-0045

[名 称] 路盤工(人力施工) [規格 1] 路盤厚27cm						100	m2	当り
[規格 2] 車道								
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考			
普通作業員		人			R2006			
粒調碎石 M40	34.29	m3			T4051			
タンパ運転 (機-23)		日			S1235			
諸雑費	1	式			#90			
* * *合計* * *	100	m2						
* * 単位当り* *	1	m2						
A=2 車道 C=4 粒調碎石 M-40			B=27 仕上り厚(cm)					

小 矢 部

施工内訳表

SP4007

施工 第0-0030号表

[名 称] 表層(車道・路肩部)		[規格 1] 1層当り平均仕上り厚30mm		[規格 2]	
機械構成比:	0.51%	労務構成比:	44.56%	材料構成比:	54.93%
機械構成比:	0.51%	労務構成比:	44.56%	市場単価構成比:	0.00%
機械構成比:	0.51%	労務構成比:	44.56%	標準単価:	2,452.7
代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用)	0.29%		振動ローラ(舗装用)		M3042
振動コンパクタ(前進型)	0.15%		振動コンパクタ(前進型)		M1071
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.05%		特殊作業員 東京単価		R2005
普通作業員	14.02%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	4.02%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 13FA	50.06%		アスファルト混合物 東京単価 密粒度AS混合物(20) 平均仕上がり厚 50mm		T3922
アスファルト乳剤 PK-3	4.70%		アスファルト乳剤 東京単価 PK-3 プライムコート用		T3019
ガソリン JIS2号レギュラ	0.12%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004
軽油 (パトロール)	0.03%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002

SP4007

施工内訳表

施工 第0-0030号表

[名 称] 表層(車道・路肩部)				1	m2	当り
[規格 1] 1層当り平均仕上り厚30mm						
機械構成比 : 0.51% 労務構成比 : 44.56%		材料構成比 : 54.93%	市場単価構成比 : 0.00%	標準単価 : 2,452.7		
代表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考	
その他(材料)			その他(材料)		EZ009	
積算単価			積算単価		EP001	
A=1 C=1 E=1 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 密粒度アスファルト混合物 密粒度 AC 13FA			B=30 D=2 G=1 1層当り平均仕上り厚 (mm) プライムコート PK-3 全ての費用			

小 矢 部

S4015

施工内訳表

施工 第0-0031号表

頁0-0048

[名 称] 路盤工(人力施工) [規格 1] 路盤厚20cm						100	m2	当り
[規格 2] 車道								
名 称・規 格 な ど	数 量	単 位	单 価	金 額	備 考			
普通作業員		人			R2006			
再生碎石 RC-40	25.40	m3			T4090			
タンパ運転 (機-23)		日			S1235			
諸雑費	1	式			#90			
* * *合計* * *	100	m2						
* * 単位当り* *	1	m2						
A=2 車道 C=5 再生碎石 RC-40			B=20 仕上り厚(cm)					

小 矢 部

S4015

施工内訳表

施工 第0-0032号表

頁0-0049

[名 称] 路盤工(人力施工) [規格 1] 路盤厚17cm						100	m2	当り
[規格 2] 車道								
名 称・規 格 な ど	数 量	単 位	单 価	金 額	備 考			
普通作業員		人			R2006			
粒調碎石 M40	21.59	m3			T4051			
タンパ運転 (機-23)		日			S1235			
諸雑費	1	式			#90			
* * *合計* * *	100	m2						
* * 単位当り* *	1	m2						
A=2 車道 C=4 粒調碎石 M-40			B=17 仕上り厚 (cm)					

小 矢 部

施工内訳表

SP4007

施工 第0-0033号表

[名 称] 表層(車道・路肩部)		[規格 1] 1層当り平均仕上り厚30mm		[規格 2]	
機械構成比:	0.51%	労務構成比:	44.56%	材料構成比:	54.93%
代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用)	0.29%		振動ローラ(舗装用)		M3042
振動コンパクタ(前進型)	0.15%		振動コンパクタ(前進型)		M1071
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.05%		特殊作業員 東京単価		R2005
普通作業員	14.02%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	4.02%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 20FA	50.06%		アスファルト混合物 東京単価 密粒度AS混合物(20) 平均仕上がり厚 50mm		T3926
アスファルト乳剤 PK-3	4.70%		アスファルト乳剤 東京単価 PK-3 プライムコート用		T3019
ガソリン JIS2号レギュラ	0.12%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004
軽油 (パトロール)	0.03%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002

施工内訳表

SP4007

施工 第0-0033号表

[名 称] 表層(車道・路肩部)				1	m2	当り
[規格 1] 1層当り平均仕上り厚30mm			[規格 2]			
機械構成比 : 0.51%	労務構成比 : 44.56%	材料構成比 : 54.93%	市場単価構成比 : 0.00%		標準単価 :	2,452.7
代表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考	
その他(材料)			その他(材料)		EZ009	
積算単価			積算単価		EP001	
A=1 C=1 E=5	1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 密粒度アスファルト混合物 密粒度 AC 20FA		B=30 D=2 G=1 1層当り平均仕上り厚 (mm) プライムコート PK-3 全ての費用			

SP4001

施工内訳表

施工 第0-0034号表

[名 称] 不陸整正 [規格 1] 補足材料 無し 機械構成比 : 25.67% 労務構成比 : 67.46% 材料構成比 : 6.87%		[規格 2] 市場単価構成比 : 0.00%	標準単価 : 112.53	1 m2 当り	
代表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ	12.66%		モータグレーダ		MHH601
マカダムローラ	9.81%		マカダムローラ		MHH705
タイヤローラ賃料	3.20%		タイヤローラ 東京単価 質量8~20t		T7390
特殊運転手	42.61%		運転手(特殊) 東京単価		R2002
特殊作業員	13.11%		特殊作業員 東京単価		R2005
普通作業員	9.55%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	2.19%		土木一般世話役 東京単価		R2008
軽油 (パトロール)	6.87%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 補足材料 無し					

S4015

施工内訳表

施工 第0-0035号表

頁0-0053

[名 称] 路盤工(人力施工) [規格 1] 路盤厚10cm						100	m2	当り
[規格 2] 歩道								
名 称・規 格 な ど	数 量	単 位	单 価	金 額	備 考			
普通作業員		人			R2006			
再生碎石 RC-40	12.70	m3			T4090			
タンパ運転 (機-23)		日			S1235			
諸雑費	1	式			#90			
* * *合計* * *	100	m2						
* * 単位当り* *	1	m2						
A=3 歩道 C=5 再生碎石 RC-40			B=10 仕上り厚(cm)					

小 矢 部

施工内訳表

SP4009

施工 第0-0036号表

[名 称] 表層(歩道部)		[規格 1] 1層当り平均仕上り厚30mm		[規格 2]	
機械構成比:	3.02%	労務構成比:	23.37%	材料構成比:	73.61%
代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ	2.27%		アスファルトフィニッシャ		M1403
振動ローラ賃料	0.43%		振動ローラ(舗装用) 東京単価 [搭乗・コンバインド式] 質量3~4t		T7284
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.83%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	6.06%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	3.96%		運転手(特殊) 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	2.02%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 13	64.33%		再生アスファルト混合物 東京単価 再生密粒度A S 混合物(13) 平均仕上がり厚 40mm		T3921
アスファルト乳剤 PK-3	8.90%		アスファルト乳剤 東京単価 PK-3 プライムコート用		T3019
軽油 (パトロール)	0.34%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002

SP4009

施工内訳表

施工 第0-0036号表

[名 称] 表層(歩道部) [規格 1] 1層当り平均仕上り厚30mm 機械構成比: 3.02% 労務構成比: 23.37% 材料構成比: 73.61%			[規格 2] 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,294.8	1 m2 当り
代表機労材規格			代表機労材規格(東京地区)	標準単価
その他(材料)			その他(材料)	EZ009
積算単価			積算単価	EP001
A=3 1.4m以上 C=1 密粒度 AC 13 F=1 全ての費用			B=30 1層当り平均仕上り厚 (mm) D=2 プライムコート PK-3	

小 矢 部

S4015

施工内訳表

施工 第0-0037号表

頁0-0056

[名 称] 路盤工(人力施工) [規格 1] 路盤厚12cm						100	m2	当り
[規格 2] 歩道								
名 称・規 格 な ど	数 量	単 位	单 価	金 額	備 考			
普通作業員		人			R2006			
粒調碎石 M40	15.24	m3			T4051			
タンパ運転 (機-23)		日			S1235			
諸雑費	1	式			#90			
* * *合計* * *	100	m2						
* * 単位当り* *	1	m2						
A=3 歩道 C=4 粒調碎石 M-40			B=12 仕上り厚(cm)					

小 矢 部

施工内訳表

施工 第0-0038号表

頁0-0057

[名 称] 交通誘導警備員 [規格 1]		[規格 2]		1 式 当り	
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B		人			R2053
** 単位当り **	1	式			
A=0 交通誘導警備員A 配置人員(人) C=2 必要日数(日)			B=2 交通誘導警備員B 配置人員(人)		

機 労 材 集 計 表

頁0-0058

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
3	M1232	193			ランマ	路盤舗装等損料
4	MH140	190			バックホウ	掘削積込機損料
5	R2002	18			特殊運転手	特殊運転手
6	R2005	11			特殊作業員	特殊作業員
7	R2006	12			普通作業員	普通作業員
8	R2008	25			土木一般世話役	一般土木世話役
9	R2015	19			一般運転手	一般運転手
10	R2038	31			左官	左官工
11	R2053	37			交通誘導警備員 B	その他労務
12	T3002	66			軽油	軽油
13	T3004	65			ガソリン	ガソリン
14	T4041	50	1. 2		砂	砂
15	T4051	53		13. 1826	粒調碎石	粒度調整碎石
16	T4090	52			再生碎石	クラッシャラン
17	T9351	186		5	1号 マンホール底版	マンホール
18	T9356	186		3	1号 マンホールぐく体ブロック	マンホール
19	T9357	186		2	1号 マンホールぐく体ブロック	マンホール
20	T9372	186		1	1号 マンホール直壁	マンホール
21	T9373	186		4	1号 マンホール直壁	マンホール
22	T9396	186		4	1号 マンホール斜壁	マンホール
23	T9399	186		1	1号 マンホール斜壁	マンホール
24	T9405	186		3	組立式マンホール調整リング	マンホール
25	T9406	186		1	組立式マンホール調整リング	マンホール
26	T9407	186		1	組立式マンホール調整リング	マンホール
27	T9410	186		2	組立式マンホール調整金具	マンホール
28	T9411	186		3	組立式マンホール調整金具	マンホール
29	TAC09	189	0. 6		As舗装切断排水	投棄料
30	TAK96	189		15	アスファルト廃材処理費	投棄料
31	TH242	200		2	ます設置工（塩化ビニル製）	
32	TH245	200		2	取付管布設工および支官取付工	
33	TH274	999		4	組立マンホール設置工 1号	その他
34	TH275	999		1	組立マンホール設置工 1号	その他
35	TH870	200		180	リブ付硬質塩化ビニル管設置工	
36	TH876	200		1	砂基礎設置	

機 労 材 集 計 表

頁0-0059

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
37	TH878	200		57	碎石基礎設置	
38	TST18	189		157	公共用残土仮置場（搬入）	
39	WXXXX	966				投棄料

小 矢 部

参考様式

工事数量総括表

工種(レベル2)	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
種別(レベル3)						
施工名称						
管きょ工(開削、管径150mm)		式		1		
管路土工		式		1		
管路掘削		式		1		
バックホーベッド掘	土砂、平均施工幅1m以上2m未満	m3		168		
機械掘削工	BH0.45 m ³	m3		348		
管路埋戻		式		1		
機械投入埋戻工(流用土路体)	流用土	m3		317		
機械投入埋戻工(碎石路床)	再生碎石RC-40	m3		18		
発生土処理		式		1		
土砂等運搬	標準、土砂	m3		156		
公共残土仮置場(搬入)	小矢部市名畑	m3		156	4.9km	
管布設工		式		1		
リブ付硬質塩化ビニル管		式		1		
リブ付硬質塩化ビニル管設置工	φ150	m		180		
継手類		式		1		
リブゴム可とうマンホール継手	PRP φ150 拡張バンドタイプ	個		10		
管基礎工		式		1		
碎石基礎		式		1		
碎石基礎工	機械施工 再生碎石RC-40	m3		57		
再生碎石	RC-40	m3		68		
管路土留工		式		1		
軽量鋼矢板土留(H=3.5m)		式		1		
軽量鋼矢板建込工	H=3.5m	m		184		
軽量鋼矢板引抜工	H=3.5m	m		184		
土留支保工(軽量金属支保工)設置	切梁材 水圧式 ^{イグボート} 2段3.5m以下	m		184		
土留支保工(軽量金属支保工)撤去	切梁材 水圧式 ^{イグボート} 2段3.5m以下	m		184		
軽量鋼矢板等賃料	矢板、腹起し、切梁、水圧ボート	式		1		
マンホール工		式		1		
組立マンホール工		式		1		
組立1号マンホール		式		1		
組立マンホール設置工	1号、マンホール深さ3m以下	箇所		4		
組立マンホール設置工	1号、マンホール深さ3m以上	箇所		1		
マンホール設置工(底部工)	マンホール設置後インパートあり	箇所		3		
マンホール設置工(底部工)	マンホール設置済インパートのみ	箇所		1		
マンホール設置工(底部工)	マンホール設置後インパートなし	箇所		2		
1号マンホール現場削孔費	PRP φ150、削孔径φ262	箇所		1		
1号マンホール底版	H=130mm、外径1300mm	個		5		

	1号マンホールく体ブロック	H=1200mm, φ 900mm	個		3		
	1号マンホールく体ブロック	H=1500mm, φ 900mm	個		2		
	1号マンホール直壁	H=900mm, φ 900mm	個		1		
	1号マンホール直壁	H=1200mm, φ 900mm	個		4		
	1号マンホール斜壁	H=300mm, φ 600～900mm	個		4		
	1号マンホール斜壁	H=450mm, φ 600～900mm	個		1		
	組立式マンホール調整リンク [△]	H=50mm, φ 600mm	個		3		
	組立式マンホール調整リンク [△]	H=100mm, φ 600mm	個		1		
	組立式マンホール調整リンク [△]	H=150mm, φ 600mm	個		1		
	組立式マンホール調整金具	調整高25mmまで	組		2		
	組立式マンホール調整金具	調整高45mmまで	組		3		
	マンホール蓋 車道用T-25（除雪対応型）	φ 600, 車道用T-25（除雪対応型），受枠込	組		1		
	マンホール蓋 歩道用T-14	φ 600, 歩道用T-14, 受枠込	組		4		
	1号マンホール削孔費 PRP φ 150	φ 262 工場削孔	箇所		4		
取付管およびます工			式		1		
管路土工			式		1		
管路掘削			式		1		
機械掘削工	BH0.45m ³	m3			4		
管路埋戻		式			1		
機械投入埋戻工（流用土路体）	流用土	m3			3		
発生土処理		式			1		
土砂等運搬	標準, 土砂	m3			1		
公共残土仮置場（搬入）	小矢部市 名畑	m3		1		4.9km	
ます設置工		式			1		
ます（塩化ビニル製）		式			1		
ます設置工（塩化ビニル製）	ます径200mm	箇所			2		
取付管布設工		式			1		
取付管（硬質塩化ビニル管）		式			1		
取付管布設及び支管取付工	上記以外の場合	箇所			2		
リガ管用ゴム可とう支管継手	φ 150-100	個			2		
砂基礎		式			1		
砂基礎工	機械施工 砂	m3			1		
砂	細目・荒目	m3			1		
付帯工		式			1		
舗装撤去工		式			1		
舗装版切断		式			1		
舗装版切断	アスファルト舗装	m		381			
舗装版破碎		式			1		
舗装版直接掘削・積込工	アスファルト舗装	m2		305			
殻運搬処理		式			1		
殻運搬	舗装版破碎, 機械積込	m3			15		
As舗装切断排水運搬費	2tタソブトラック	式			1		
アスファルト廃材処理費	掘削, 株エコーウッド	m3			15		

	As舗装切断排水	(株)高岡市衛生公社	t		0.6		
	舗装復旧工 (旧B交通) 1000>T≥250		式		1		
	下層路盤		式		1		
	路盤工 (人力施工)	RC-40, t=35cm, 施工幅1.6m未満	m2		9		
	上層路盤		式		1		
	路盤工 (人力施工)	M-40, t=27cm, 施工幅1.6m未満	m2		9		
	表層		式		1		
	表層 (車道・路肩部)	1層当たり平均仕上り厚30mm	m2		9		
	舗装復旧工 (旧L交通) 100>T		式		1		
	下層路盤		式		1		
	路盤工 (人力施工)	RC-40, t=20cm, 施工幅1.6m未満	m2		27		
	上層路盤		式		1		
	路盤工 (人力施工)	M-40, t=17cm, 施工幅1.6m未満	m2		27		
	表層		式		1		
	表層 (車道・路肩部)	1層当たり平均仕上り厚30mm	m2		27		
	舗装復旧工 (歩道)		式		1		
	不陸整正		式		1		
	不陸整正	補足材料無し	m2		99		
	上層路盤		式		1		
	路盤工 (人力施工)	RC-40, t=10cm, 施工幅1.6m未満	m2		116		
	表層		式		1		
	表層 (歩道部)	1層当たり平均仕上り厚30mm	m2		215		
	舗装復旧工 (乗入)		式		1		
	不陸整正		式		1		
	不陸整正	補足材料無し	m2		26		
	下層路盤		式		1		
	路盤工 (人力施工)	RC-40, t=10cm, 施工幅1.6m未満	m2		28		
	上層路盤		式		1		
	路盤工 (人力施工)	M-40, t=12cm, 施工幅1.6m未満	m2		28		
	表層		式		1		
	表層 (歩道部)	1層当たり平均仕上り厚30mm	m2		53		
仮設工			式		1		
	交通管理工		式		1		
	交通誘導警備員		式		1		
	交通誘導警備員		式		1		
直接工事費			式		1		
	共通仮設費		式		1		
	技術管理費		式		1		
	共通仮設費 (率分)		式		1		
純工事費			式		1		
	現場管理費		式		1		
工事原価			式		1		
	一般管理費等		式		1		

1号マンホール数量計算書

補助路線

路線番号	マンホール番号	マンホール深	マンホール版深	マンホールブロック																				備考								
				調整具		調整リング			片斜壁			直 壁			軀 体 部			底版 H=11cm T-14 T-25	鉄蓋 H=11cm T-14 T-25	削孔工		副管工		ブロック 据付高(m)								
				25mm 個	45mm 個	H=5cm 個	H=10cm 個	H=15cm 個	H=30cm 個	H=45cm 個	H=60cm 個	H=30cm 個	H=60cm 個	H=90cm 個	H=120cm 個	H=150cm 個	H=180cm 個	H=60cm 個	H=90cm 個	H=120cm 個	H=150cm 個	H=180cm 個	H=13cm 組	管径 mm	箇所数 ヶ所	高さ m	箇所数 ヶ所	1.20~ 3.00 4.00~ 5.00	3.01~ 4.00 5.00	4.01~ 5.00		
				m	m	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	組	組	ヶ所	mm	ヶ所	ケ所	ケ所	ケ所	ケ所					
	M545	2.740	3.040			1	1			1					1				1	1											補助	
	M546	2.790	3.090			1		1		1					1				1	1		1	φ150								補助	
	M547-2	2.970	3.270	1			1		1					1					1	1		1	φ150								補助	
	M549	3.040	3.340			1	1			1					1				1	1		1	φ150								1	
	M551-2																					1	φ150		現場							
	M537-4	2.700	3.000	1		1			1					1				1	1		1	φ150								1	補助	
																																補助
計					2	3	3	1	1	4	1				1	4				3	2	5	4	1	4	φ100 φ150	3		4	1		

舗装数量計算表 (仮復旧)

補助路線

L交通

路線番号	マンホール 番号	舗装復旧												舗装切断工						舗装版破碎工		備考			
		舗装種別	本管						取付管						合計		本管		取付管		合				
			平均掘削深	開削工法	延長	路盤幅	表層幅	路盤面積	平均掘削深	所数	路盤幅	表層幅	路盤面積	平均掘削深	所数	路盤面積	表層面積	列数	延長	箇所数	一延ヶ所当たり長	延長	合計		
			m	m	m	m	m	m2	m	m	m	m	m2	m	m	m2	m2	ヶ所	m	ヶ所	m	m	m2	m3	
M545		L交通	2.80	矢板	28.10	0.95	26.7	0.95	26.7									26.7	26.7	2	56.2	56.2	26.7	1.3	補助
+28.1																									
+28.1		県道歩道部	2.75	矢板	6.90																				補助
M546																									
M546		県道歩道部	2.92	矢板	15.20																				補助
+15.2																									
+15.2		県道乗入	2.95	矢板	7.40																				補助
+22.6																									
+22.6		県道歩道部	3.00	矢板	36.10																				補助
+58.7																									
M547-2		県道乗入	3.05	矢板	8.30																				補助
M547-2																									
+3.1		県道乗入	3.08	矢板	3.10																				補助
+3.1																									
+33.1		県道歩道部	3.10	矢板	30.00																				補助
+33.1																									
M549		県道乗入	3.12	矢板	2.30																				補助
M549																									
+1.8		県道乗入	3.14	矢板	1.80																				補助
+1.8																									
+27.6		県道歩道部	3.13	矢板	25.80																				補助
+27.6																									
M551-2		県道乗入	3.12	矢板	6.40																				補助
M537-4																									
+1.9		県道歩道部	2.84	矢板	1.60																				補助
+1.9		B交通																							
+11.4																									
+11.4		県道歩道部																							
M546																									
計					173.00		26.7	26.7										26.7	26.7				56.2	26.7	1.3

上段：道路左側
下段：道路右側

上段：道路左側
下段：道路右側

舗装数量計算表 (仮復旧)

補助路線

B交通

路線番号	マンホール 番号	舗装復旧												舗装切断工						備考	
		舗装管						取付管						合計		本管		取付管			
		舗装種別	平均掘削深	開削工法	延長	路盤幅	表層面積	箇所数	平均掘削深	路盤幅	表層面積	箇所数	路盤面積	表層面積	列数	延長	箇所数	一延ヶ所当たり長	延長	合計	
			m	m	m	m	m2	m	m	m	m2	m	m2	m2	m2	ヶ所	m	ヶ所	m	m	m3
上流側																					
下流側																					
M545																					
+28.1	L交通	2.80	矢板	28.10																	
+28.1																					補助
M546	県道歩道部	2.75	矢板	6.90																	
M546																					補助
+15.2	県道歩道部	2.92	矢板	15.20																	
+15.2																					補助
+22.6	県道乗入	2.95	矢板	7.40																	
+22.6																					補助
+58.7	県道歩道部	3.00	矢板	36.10																	
+58.7																					補助
M547-2	県道乗入	3.05	矢板	8.30																	
M547-2																					補助
+3.1	県道乗入	3.08	矢板	3.10																	
+3.1																					補助
+33.1	県道歩道部	3.10	矢板	30.00																	
+33.1																					補助
M549	県道乗入	3.12	矢板	2.30																	
M549																					補助
+1.8	県道乗入	3.14	矢板	1.80																	
+1.8																					補助
+27.6	県道歩道部	3.13	矢板	25.80																	
+27.6																					補助
M551-2	県道乗入	3.12	矢板	6.40																	
M537-4																					補助
+1.9	県道歩道部	2.84	矢板	1.60																	
+1.9																					補助
+11.4	B交通	2.85	矢板	9.50	0.95	9.0	0.95	9.0									9.0	9.0	2	19.0	
+11.4																					19.0
M546	県道歩道部																				
計					182.50		9.0	9.0									9.0	9.0			19.0

上段：道路左側
下段：道路右側

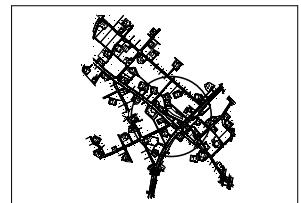
上段：道路左側
下段：道路右側

平面図

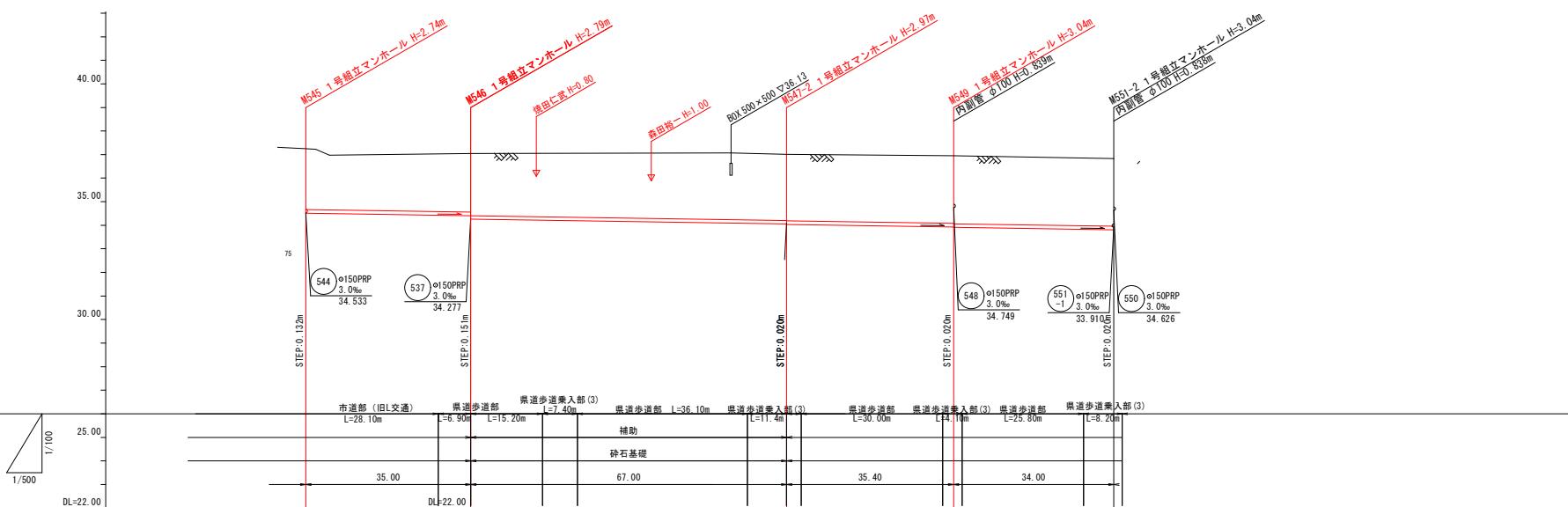
S=1:500

位置図

S=1:15000



縦断面図

V=1:100
H=1:500

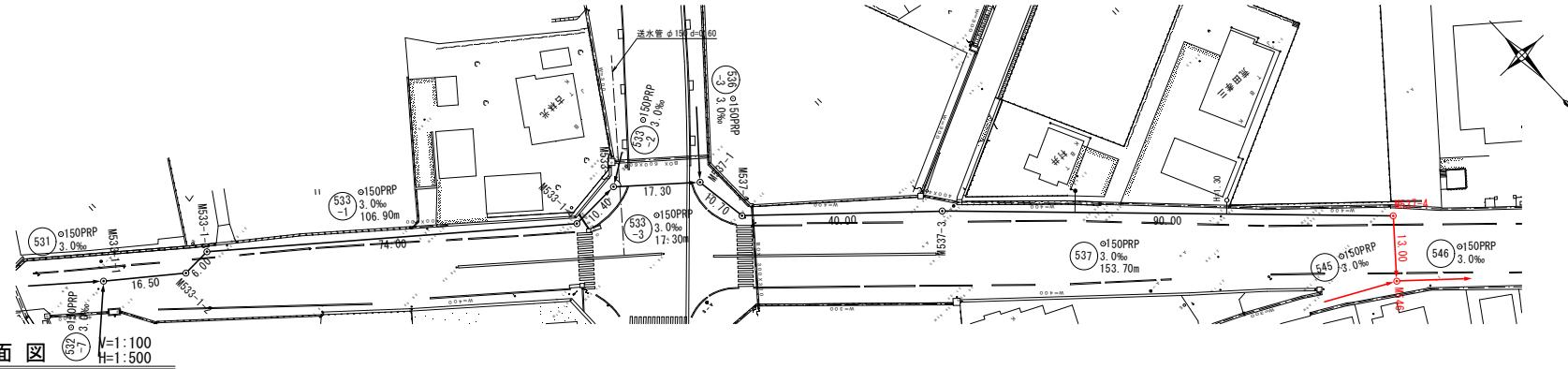
凡 例	
●	1号マンホール (●既設)
○	2号マンホール (○既設)
◎	マンホールポンプ (◎既設)
○	小口径マンホール (塗記)
⊗	小口径マンホール (レジコン)
○	小口径塙ビ塙 (標準)
●	小口径塙ビ塙 (底抜)
○	計画管渠
○	既設管渠
○	将来計画管渠
○	枝線路線番号
○	幹線路線番号

樹深の明記ないものは、H=0.80mとする。

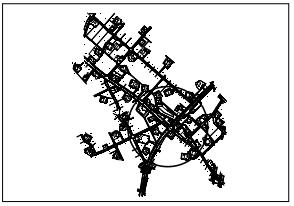
管 記 号 表			
543	545	544	

工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 下水施設管渠設置工事		
図面名	平面図・縦断面図(1)		
縮尺	S=1:500 V=1:100, H=1:500		
作成年月日	令和3年11月		
課長	係長	照査	設計
			製圖
小矢部市上下水道課			

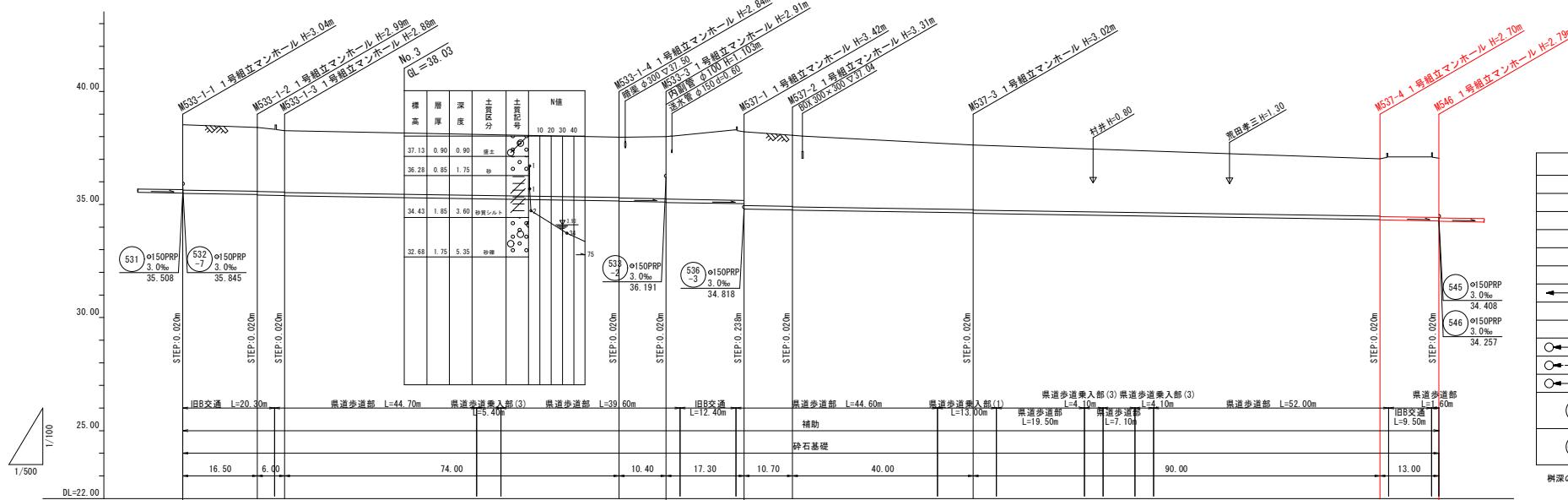
平面図 S=1:500



位置図 S=1:15000



縦断面図



凡 例	
◎	1号マンホール (●既設)
○	2号マンホール (○既設)
◎	マンホールボンブ (△既設)
●	特1号マンホール (●既設)
○	小口径マンホール (塗記)
◎	小口径ボンブ (レジコン)
●	副管付
○	小口径塗記 (標準)
●	小口径塗記 (底抜)
○	計画埋設
○	既設埋設
○	将来計画埋設
○	枝線路線番号
○	幹線路線番号

樹深の明記ないものは、H=0.80mとする。

番号	管内管径	管外管径
掘削深(m)		
土被り(m)		
管底高(m)		
地盤高(m)		
追加距離(m)		
区間距離(m)		

533 ø150PRP
3.0% 106.90m

533 ø150PRP
3.0% 17.30m

533 ø150PRP
3.0% 153.70m

管記号表
533-1
533-3
537

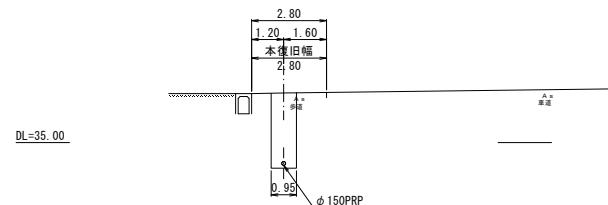
工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 下水施設地区管設設計の工事	
図面名	平面図・縦断面図(2)	
縮尺	S=1:500 H=1:500	
作成年月日	令和3年11月	
課長	係長	監査
		設計
		製図

小矢部市上下水道課

横断面図 (2) S=1:100

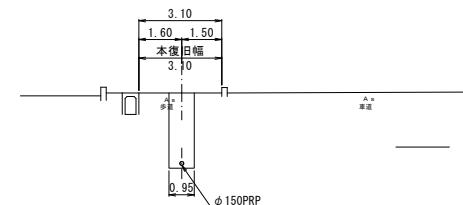
M547-1

GH=36.85
(県道歩道部)



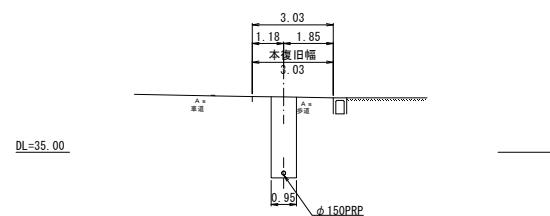
M537-4

GH=37.02
(県道歩道部)



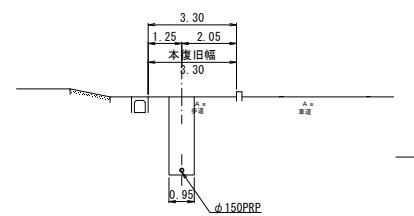
M547-2+30.0

GH=37.06
(県道歩道部)



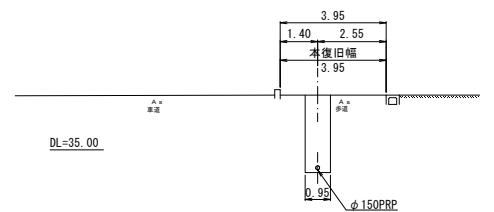
M537-4+33.0

GH=37.24
(県道歩道部)



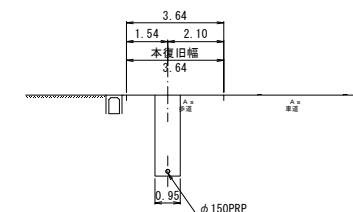
M546

GH=37.05
(県道歩道部)



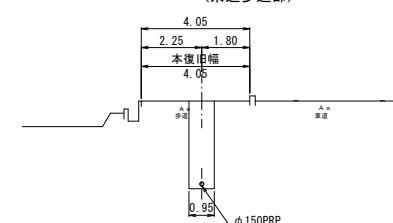
M537-4+64.0

GH=37.45
(県道歩道乗入部(3))



M537-3+20.0

GH=37.85
(県道歩道部)



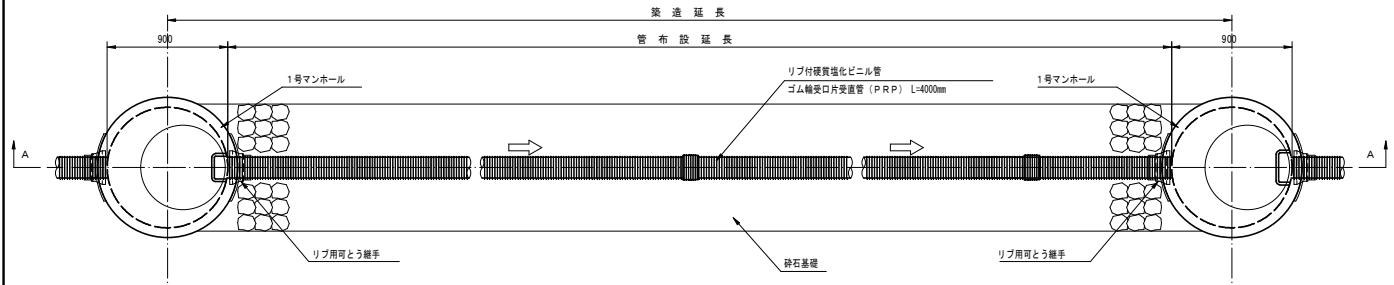
工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 下後森地区管布設そのり工事		
図面名	横断面図		
縮尺	1:100		
作成年月日	令和3年11月		
課長	係長	照査	設計
小矢部市上下水道課			

管渠標準配管図

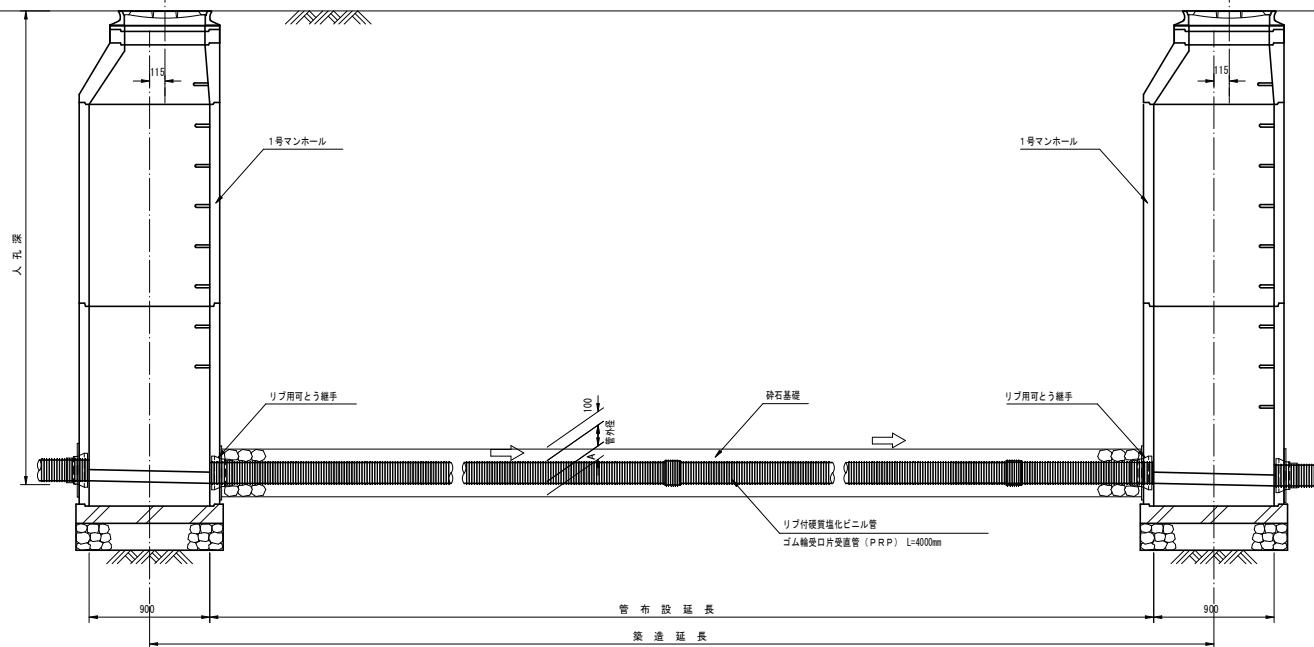
S=1 : 20

(リブ付硬質塩化ビニル管)

平面図



A-A 断面図

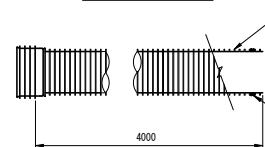


リブ付硬質塩化ビニル管寸法図

断面図



側面図



寸法表

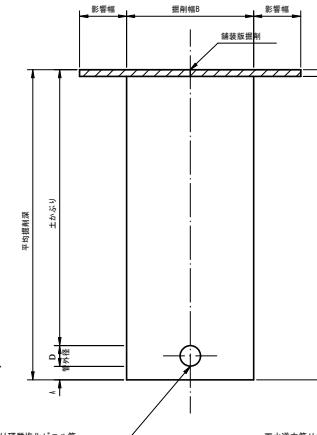
記号	呼び径	DR	D	d	A	(mm)
PRP	150	171.0	155.5	150	100	
PRP	200	228.8	205.5	200	100	
PRP	250	286.2	256.1	250	150	
PRP	300	343.6	307.1	300	150	

本管土工標準図

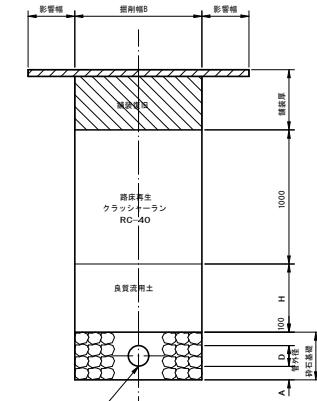
S=1 : 20

車道部

掘削形態

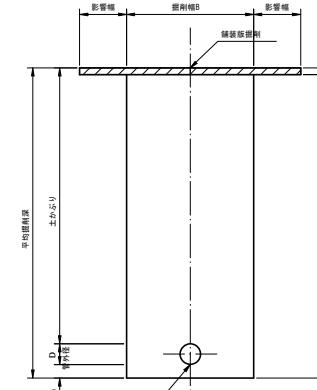


埋戻形態

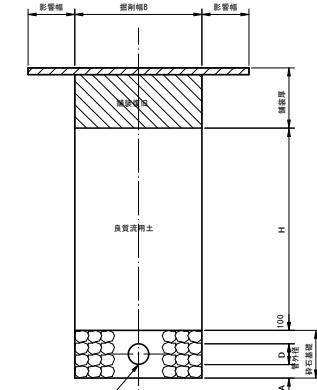


非車道部

掘削形態



埋戻形態



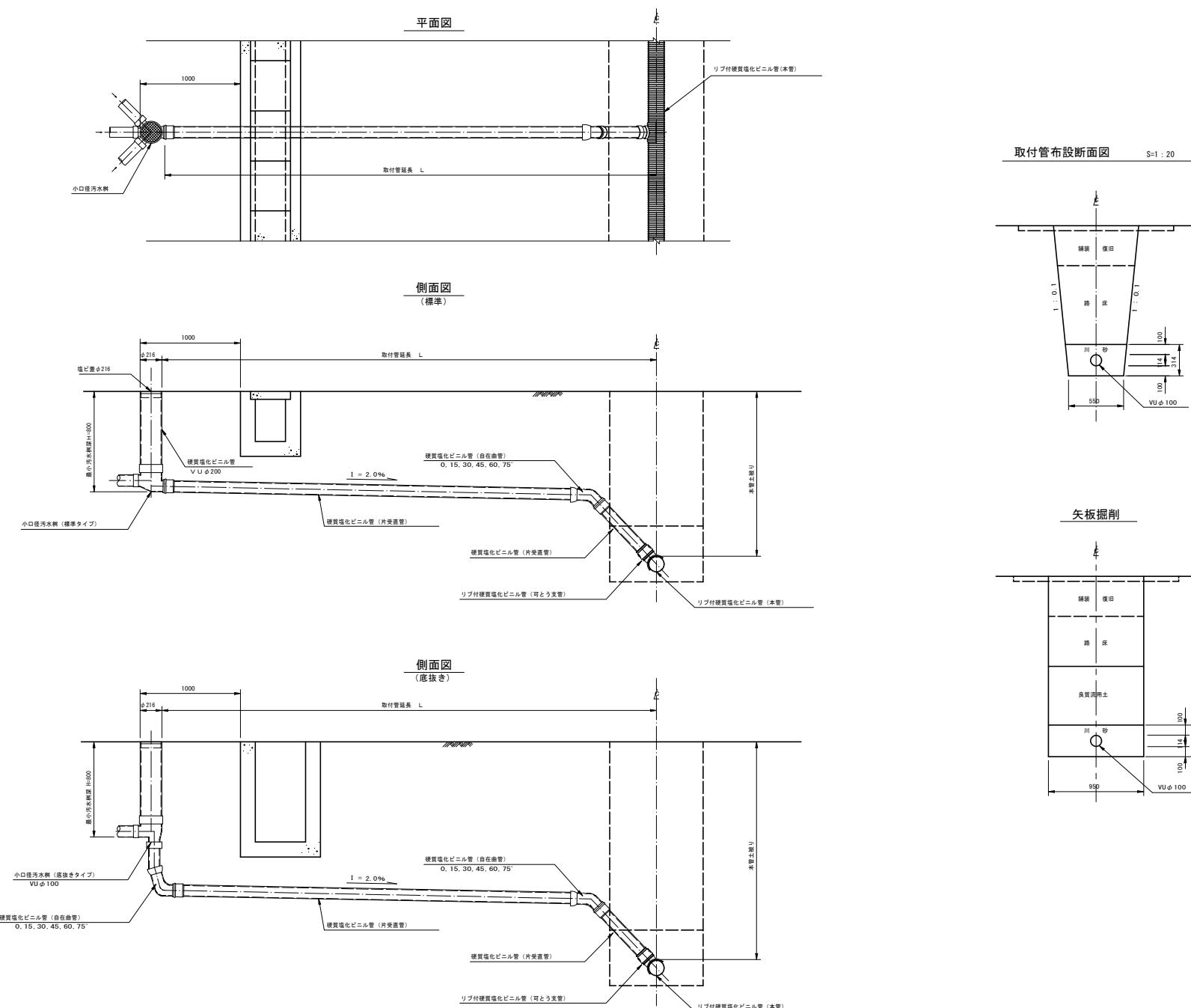
掘削幅寸法表 (B)

管種	管 径	掘削幅	備考	
			150	200
PRP	150	950		
	200	1000		
	250	1050		
	300	1100		

工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 下後地区管布設等の工事		
図面名	各種標準図		
縮尺	1:20	1:20	1:20
作成年月日	令和3年11月		
課長	係長	監査	設計
小矢部市上下水道課			

取付管・小口径污水樹標準断面図

S=1 : 20



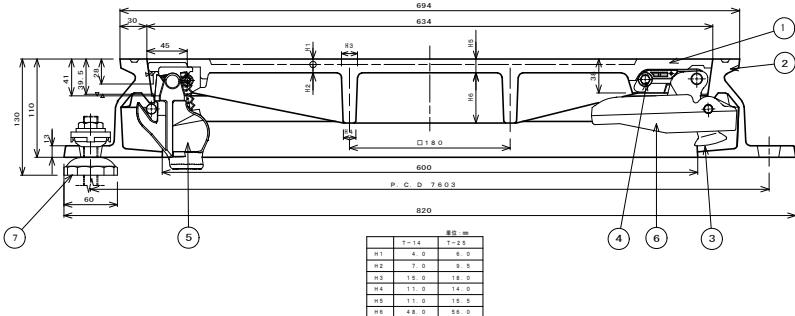
工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 下後地区管路設置工事		
図面名	各種標準図		
縮尺	1:20	1:20	図面番号
作成年月日	令和3年11月		
課長	係長	監査	設計
			製圖
小矢部市上下水道課			

マンホール蓋構造図（参考図）

S=1 : 3

1号マンホール

カバー、フレーム断面図



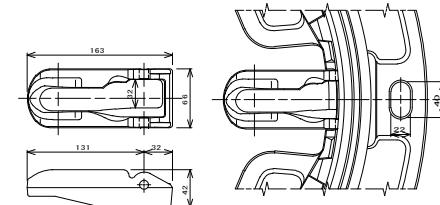
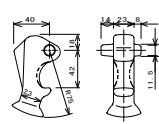
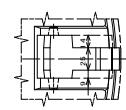
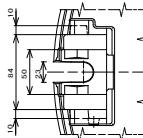
シールロック取付座詳細図

コネクタ取付座詳細図

③ コネクタ詳細図

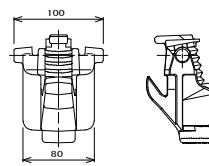
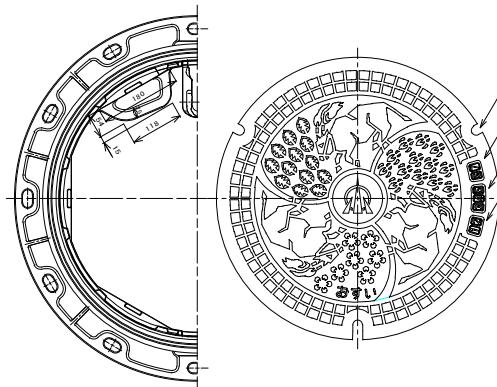
⑥ コネクタガイド詳細図

フレーム、コネクタガイド取付座詳細図



② フレーム平面図

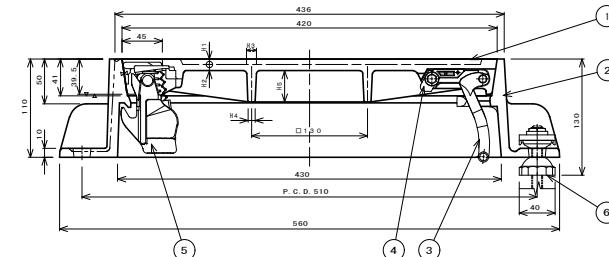
① カバー平面図



1	カバー (E)	FCD700	1
2	フレーム (B)	FCD600	1
3	コネクタ (座金)	FCD600	1
4	スパナ	ナロウ	1
5	ソケット	FCD600	1
6	コネクタ (E)	FCD600	1
7	AJ70-LBBF	170t-H	3

小口径マンホール

カバー、フレーム断面図

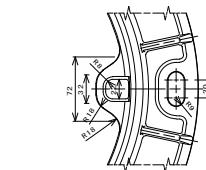
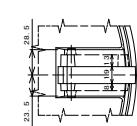
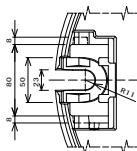


シールロック取付座詳細図

コネクタ取付座詳細図

③ コネクタ詳細図

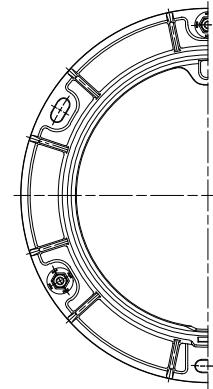
コネクタ受け部詳細図



② フレーム平面図

① カバー平面図

⑤ シールロック詳細図



1	カバー (E)	FCD700	1
2	フレーム (B)	FCD600	1
3	コネクタ (座金)	FCD600	1
4	ソケット	ナロウ	1
5	ソケット	FCD600	1
6	AJ70-LBBF	170t-H	3

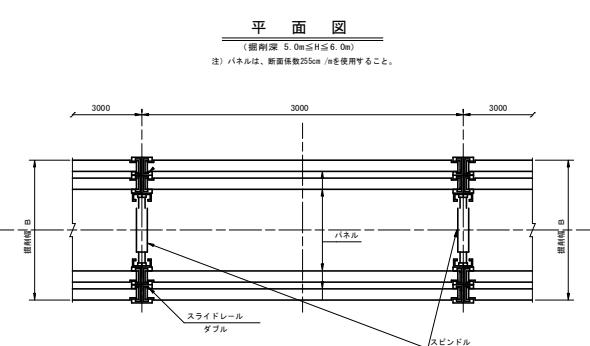
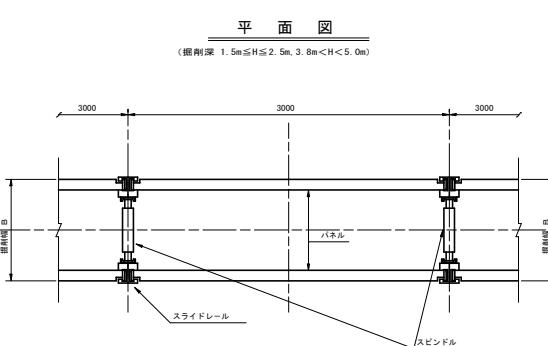
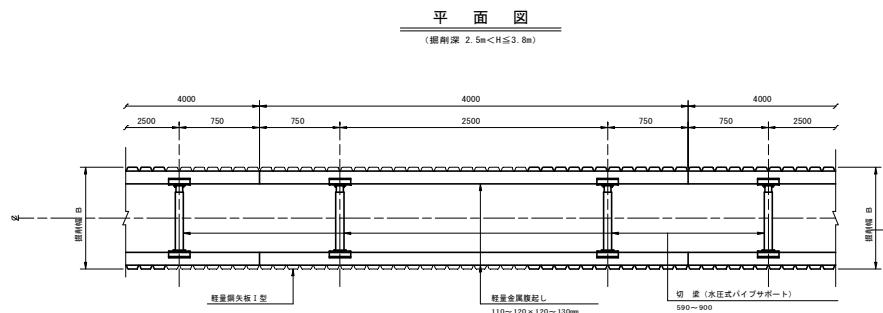
進入水防止構造（防水型）、不法投棄防止構造
で関係担当以外はたやすく開蓋出来ない構造となっていること。

日本グランドマンホール工業会規格及び
小矢部市グラウンドマンホール性能仕様と同等以上のものとする。

工事名 小矢部市特定環境保全公共下水道
下後池地区管路等その工事
図面名 各種標準図
縮尺 図示 図面番号
作成年月日 令和3年11月
課長 係長 照査 設計 製図
小矢部市上下水道課

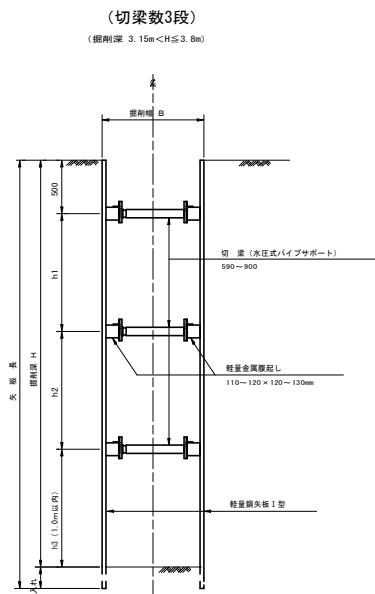
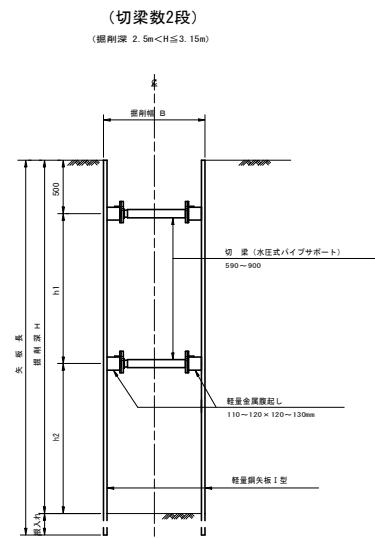
軽量鋼矢板建込工標準図

S=1 : 25



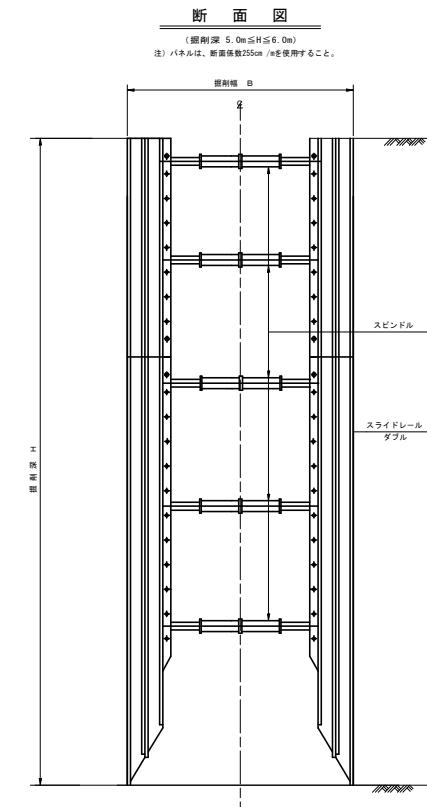
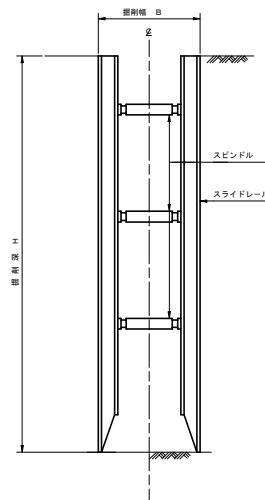
断面図

(掘削深 2.5m < H ≤ 3.8m)



断面図

(掘削深 1.5m ≤ H ≤ 2.5m, 3.8m < H < 5.0m)

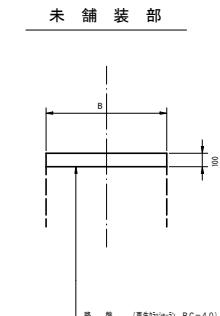
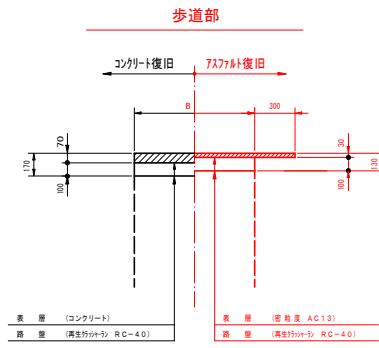
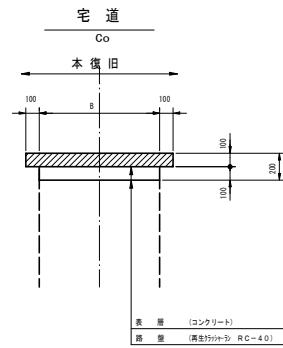
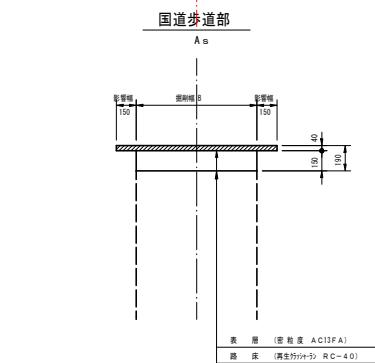
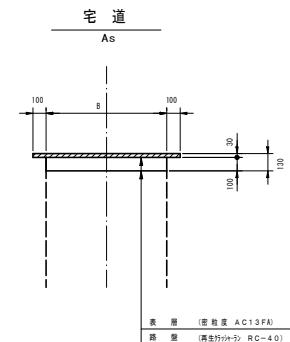
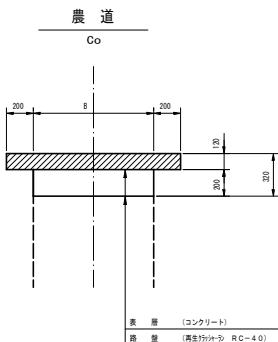
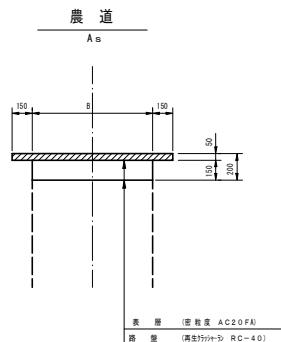
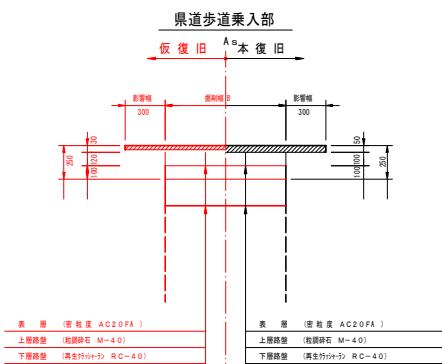
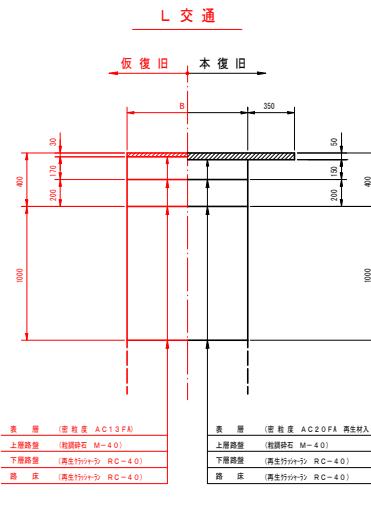
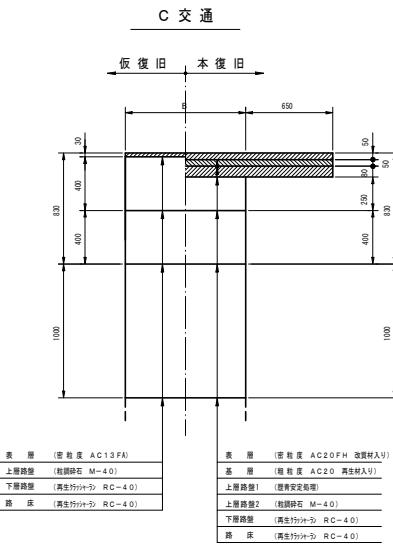
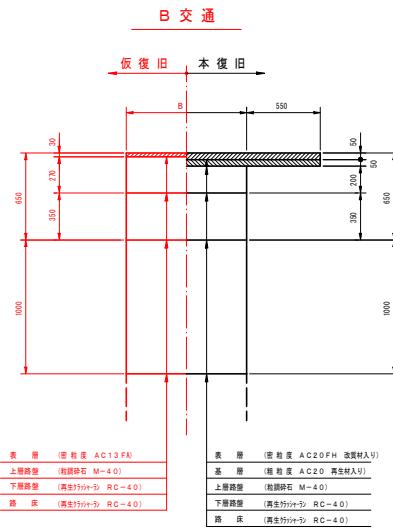
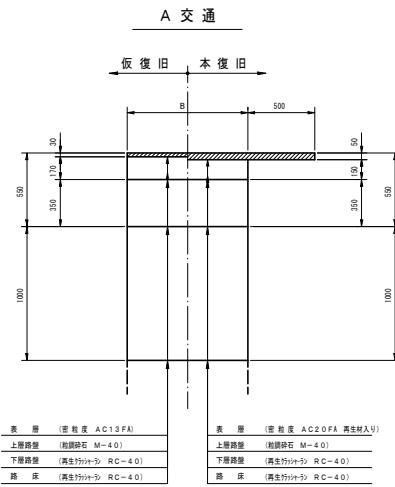


※注
1. 最小嵌入長は、20cm以上確保すること。
2. h 1とh 2の寸法は、おおむねh 1 = h 2程度に確保すること。

工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 下後地区管布設その9工事		
図面名	各種標準図		
縮尺	国示	国面番号	
作成年月日	令和3年11月		
課長	係長	監査	設計 製圖
小矢部市上下水道課			

舗装復旧工断面図

S=1 : 20



工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 下後地区管路等その工事		
図面名	各種標準図		
縮尺	図示	図面番号	
作成年月	令和3年11月		
課長	係長	監査	設計 製図

小矢部市上下水道課

